

令和8年9月18日

報道機関各位

西北地域連携事務所

「地域づくり勉強会～地域資源の有効活用と官民連携～」の開催について

平素より、県行政の推進に御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

当事務所では、管内市町の連携を強化し、地域課題の解決に向けた知見の習得、情報共有等を行うため、今年度、地域づくりに関する勉強会を開催しています。

この度、東京都立大学及び白馬村役場から講師をお招きし、人口減少が進む地域での効果的な地域資源の活用方法及び官民連携による交通施策事例等を講演していただき、西北地域での適用可能性を検討することとしています。

つきましては、当日の取材について御協力くださるようお願いいたします。

記

1 日時及び場所

日時：令和8年9月29日（火） 10時00分～15時00分

場所：五所川原合同庁舎 1階 C会議室

2 参加者

管内市町職員

3 主な内容

- ・ 講演① 10時00分～10時45分
演題：地方が賢く縮むための地域資源活用
講師：東京都立大学 都市環境学部 教授 饗庭 伸 氏
- ・ 講演② 10時45分～11時30分
演題：官民共創による地域課題解決～チャレンジ白馬の取り組み～
講師：長野県白馬村役場 観光課 観光商工係 主任 内藤 優太 氏
- ・ ワークショップ 13時00分～15時00分
テーマ：白馬村の事例をふまえた西北モデルの検討
ファシリテーター：東京都立大学 都市環境学部 教授 饗庭 伸 氏

4 その他

講師のプロフィールについては別紙をご参照ください。

報道機関用提供資料	
担当部署 担当者	西北地域連携事務所 地域支援 課長 久保田 聡 主事 小田桐由佳
電話番号	直通 0173-34-2175
報道監	地域連携事務所長 原 隆文



あいば しん 饗庭 伸 氏

ご所属・役職

東京都立大学 都市環境学部 教授

専門分野

都市計画・まちづくり・市民参加手法

略歴・活動

1971年兵庫県生まれ。早稲田大学理工学部建築学科、同大学院卒業。博士（工学）。東京都立大学助手などを経て、2007年より東京都立大学都市環境学部准教授、2017年より同教授。専門は都市計画・まちづくりで、主に都市計画における市民参加手法、人口減少時代の都市計画や震災復興のまちづくりなどを研究。主な著書に「都市をたたむ」（2015年）「津波のあいだ、生きられた村」（2019年）「平成都市計画史」（2021年）「都市の問診」（2022年）

最近の主な プロジェクト・活動

- ・ 能登町鵜川地区の復興まちづくり
- ・ 多摩ニュータウンの公共施設再生
- ・ 生成AIとARを使ったまちづくりワークショップ



ないとう ゆうた 内藤 優太 氏

ご所属・役職

長野県白馬村役場 観光課 観光商工係 主任

専門分野

公共交通・平地観光・ゆるキャラ

略歴・活動

20歳で白馬村役場に入庁し、今年度で7年目を迎えた。農政課4年間勤務し、現在は観光課で3年目。

最近の主な プロジェクト・活動

官民共創MaaSプロジェクト【チャレンジ白馬】

※白馬村における「二次交通手段の確保による来訪者満足度の向上」を目的に開始。住民と観光客双方にとって最適な公共交通システムの構築を目指し、村と民間企業が連携して、地域特性や利用実態データに基づく検討と施策を実施している。